

# 活性汚泥フロック改良剤

## ベスト-N

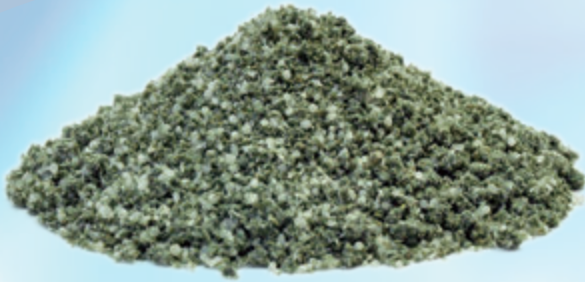
## ベスト-G

粘性バルキング  
治療・予防用

フロック菌  
形成・成長・解毒用

(有)ベスト・ライフが活性汚泥処理設備における長年の運転指導の経験と研究を通じ開発した製品「ベスト-N・G」は、粘性バルキングの治療と予防、および活性汚泥フロックの改良や調整、さらに毒物成分が活性汚泥流入した場合の解毒剤や、難分解物を分解する資化細菌の成長促進剤としての使用に最適です。  
長年かけて実処理設備での実証を行いながら開発しましたので効果が確実です。

# ベスト-N



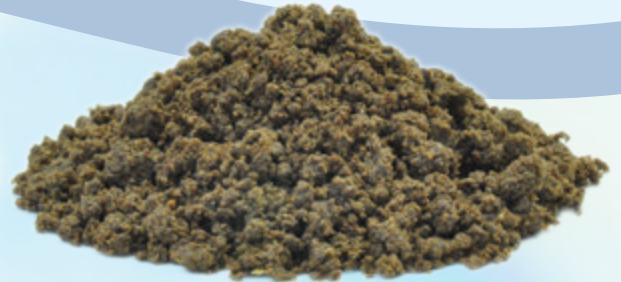
## 粘性バルキング治療・予防用

ベスト-Nは、悪化した汚泥が排出する粘性物質(アラビノースやマンノース等の高分子多糖類)を除去する成分が入っていますので、粘性バルキングを治療したり、予防するのに最適です。また、その成分中に活性汚泥に利用しやすい形の窒素を約40%(重量比)含有していますので、栄養バランス調整用として常時ご使用いただくのにも最適です。

### ご使用方法、特長

- 1 粘性バルキングを治療する場合は、ベスト-Nを曝気槽容量に対して合計量200g/m<sup>3</sup>(軽症の場合)~1,000g/m<sup>3</sup>(相当重症の場合)を数日間に分割して投入します。(曝気槽や返送汚泥ラインに分割して投入し、活性汚泥全体に行き渡るようにします)  
粘性バルキングが発生しているかどうか、その症状の程度については弊社の技術者が調査いたします。また、当初は投入時に立会い指導をいたします。
- 2 粘性バルキングの予防に:  
粘性バルキングが発生し易い現場や通常より負荷が多くなった時はベスト-Nを曝気槽容量に対して一日当たり20g/m<sup>3</sup>~50g/m<sup>3</sup>投入すると粘性バルキングを予防できます。
- 3 粘性バルキングと糸状性バルキングの併発系で:  
糸状細菌の選択殺菌剤「ラバント」(三菱化成社開発製品)は粘性物質がフロクの周囲に付着しておりますとその効果が発揮できませんので、まずこのベスト-Nで粘性を除去してください。
- 4 上記のように窒素分が多く含有され、また健全なフロク形成を促すことができるので、活性汚泥の窒素分の補給およびフロク調整剤として常時お使いいただくのに適当です。
- 5 作業時に大量に微粉末を吸ったりすることのないように特殊処理されております。毒物や危険物は一切使用しておりませんので安全にご使用できます。

# ベスト-G



## フロク菌形成・成長・解毒用

ベスト-Gは、健康的なフロク育成のための製品です。活性汚泥中のフロク形成菌の呼吸活性を高めて、発育を刺激する成分が多量に含まれておりますので、フロクが少なかったり、分散フロクが多い時に使用すると、まとまりが良く厚みのあるフロクを早く作ります。硫化物やシアン等が流入したり亜硝酸が生成しますとそれらの毒性で活性汚泥が不調になりますが、ベスト-Gを添加するとすぐに治り始めます。

ベスト-Gは、成長速度が遅い難分解物の資化菌の成長速度を数倍の成長速度にすることができるので、難分解物が流入する場合のご使用に最適です。たとえば上記の硫化物やシアンの分解資化菌を育てるのに普通であれば30日程度かかり、またそれら資化菌は消え易く、分解性不安定になりますが、ベスト-Gを毎日少量添加しますと1週間程度で分解を始めますし、分解性も安定になります。

### ご使用方法、特長

- 1 糸状性バルキングや粘性バルキングが重症で、良好なフロクが少ない場合、それらの治療剤と共にベスト-Gを併用して良好なフロクを作ると運転が容易となり、しかもその状態が持続します。フロクの状態に応じて、曝気槽容量に対して合計量500mg/m<sup>3</sup>(軽症の場合)~1,500mg/m<sup>3</sup>(相当重症の場合)を数日間に分割して投入します。(投入方法はベスト-Nと同じです)  
ただし、沈降槽界面が高い場合、負荷のかかった状況のまま、単にこのベスト-Gを大量に投入しますと、フロクの急成長と伴にキャリーオーバーを起こしますのでご注意ください。  
ご使用の場合は弊社の技術者と良くご相談ください。
- 2 硫化物、シアンやPVA等の毒物や難分解物が流入する場合、ベスト-Gを一日当たり30g/m<sup>3</sup>~60g/m<sup>3</sup>投入しますと上述のように難分解資化菌の成長が速まり、分解を始めます。また、それらの毒性の影響が殆ど無い強い活性汚泥を作ります。
- 3 負荷の軽い時や運転開始時に使用しますと極めて良好な汚泥を作りますので、その後の運転が容易になります。
- 4 負荷変動が大きい場合は安定運転が難しいものですが、ベスト-Gを投入すると運転が安定します。
- 5 ベスト-Nと同じように安全性に気をつけて製造しておりますので、平常運転の中で容易にご使用できます。